

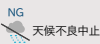
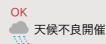


浜松市天文台

イベント情報

星空観望会は予約優先、その他の一部催しは事前予約制となります。天文台ウェブサイトよりお申込みください。

ウェブサイトをこちら



5/10・17
24・31

土

NG

時間 19:30～21:00
会場 天文台屋上
申し込み 開催日3日前の
水曜 13時から受付
(30分ごとと先着20組)

5/10

土

OK

時間 18:30～19:30
会場 2F 講座室
対象 小中学生
申し込み 5/7(水) 13時から受付
(先着6人)

5/16

金

OK

時間 19:00～20:30
会場 2F 講座室
申し込み 5/7(水) 13時から受付
(先着10組)

5/11

日

NG

時間 14:00～16:00
会場 天文台屋上
申し込み 予約の必要はありません。
直接天文台にお越しください。

5/11

日

OK

時間 19:00～21:00
会場 2F 講座室 / 天文台屋上
申し込み 4/30(水) 13時から受付
(先着5組)

5/24

土

OK

時間 18:30～19:20
会場 2F 講座室
申し込み 5/21(水) 13時から受付
(先着10組)

裏面のクイズの答え：正解は、おとめ座

星空を楽しむ

テレビ観望

文・写真 浜松市天文台事業協力者の会 渡部重利

夜空に輝く星々を見上げると、星座を探す楽しみがあります。望遠鏡や双眼鏡を使うと、美しい星団や月・惑星の不思議を楽しむことができます。ところが、星雲は遥か遠くの天体を観ることができる喜びはありますが、淡くぼんやりとしか見えません。そんな中、近年新しい星空の楽しみ方として「テレビ観望」が登場しました。望遠鏡に高

感度ビデオカメラを取り付け、パソコンで星空をライブで観察する方法です。形や色がハッキリと見え、パソコンで観るので、家族や仲間と一緒に楽しむこともできます。とても綺麗ですし、神秘的です。観望会でテレビ観望を見かけたらぜひ覗きに

来てください。カラフルな星空と一緒に楽しみましょう。



浜松科学館

プラネタリウム番組・イベント情報 ※詳細は当館ウェブサイトをご覧ください。

GW(4/26～5/6)は土日祝と同じプログラムとなります。

プラネタリウム

2025
4.19～6.8
TIME 14:30～15:25
土曜・GWは11:30～12:25も放映

春の星旅
南半球の星空へ

毎日 14:30～15:25
土日祝・GWは11:30～12:25も放映

キッズプラネタリウム

ぎらぎら☆
こんやのおほしさま
～はるのほし～

キッズ向け☆みんなであつしよに星を見よう！

土日祝・GW 10:30～11:05

特別イベント

Grand Finale

主催 日本プラネタリウム協議会
プラネタリウム100周年記念実行委員会

申込はこちら

事前申込
5/12まで
定員あり

プラネタリウム100周年
グランドフィナーレ

5月24日(土) 18:00～20:00

大型映像

ティラノサウルス

最強恐竜 進化の謎

土日祝・GW 13:15～13:55

ヒーリングアース
IN JAPAN

日本の絶景と星空に圧倒され、癒されましょう。

土日祝・GW 15:50～16:30

夜の科学館

星降る茶畑

茶畑からお茶と星のお話を紹介します。

5月9日(金) 18:00～18:40
19:00～19:40

天体観察会

まちなか天体観察会
太陽観察

5月25日(日) 14:00～16:00

ドイツ、そして日本へ

みなさんは光学式プラネタリウム投影機がどこで誕生したか知っていますか？それはドイツです。今から約100年前、カール・ツァイス社によって発明され、世界に広がりしました。

現在、日本にはドイツ製プラネタリウムが9台存在します。全てツァイス社のもので、第二次世界大戦前・ドイツ東西分断・ドイツ統一後、それぞれの時期の投影機です(表参照)。中でも、明石市立天文科学館の投影機は、1995年の阪神淡路大震災の被害をまぬかれたもので、今でも稼働し、今年で65年を迎えます。ツァイス社が誇る、投影機で本物の星空を再現する技術は、ドイツが東西に分断された時代もそれぞれの統治下で磨かれ続け、現在のプラネタリウムにも受け継がれています。

プラネタリウムの技術や歴史については、5月24日(土)の「プラネタリウム100周年フィナーレイベント」で詳しくお話しします。全国のプラネタリウム館をオンラインで繋ぎ、リレー投影も行います！

申込は右上イベント欄から

column

文・浜松科学館 天文チーム 島田真帆

設置年	設置館	機種	会社名	現在の状況
1937年	大阪市立電気科学館	カール・ツァイスⅡ型	カール・ツァイス社(分断前)	大阪市立科学館に 静態展示
1957年	五島プラネタリウム	カール・ツァイスⅣ型	ツァイス・オプティク社(西ドイツ)	コスモプラネタリウム渋谷に 静態展示
1958年	岐阜プラネタリウム	ZKP1型	カール・ツァイス・イエナ社(東ドイツ)	岐阜市科学館に 静態展示
1960年	明石市立天文科学館	Universal23/3	カール・ツァイス・イエナ社(東ドイツ)	明石市立天文科学館で 稼働中
1962年	名古屋市科学館	カール・ツァイスⅣ型	ツァイス・オプティク社(西ドイツ)	名古屋市科学館で 展示(稼働も可能)
1963年	旭川市青少年科学館	ZKP1型	カール・ツァイス・イエナ社(東ドイツ)	旭川市科学館に 静態展示
2005年	旭川市科学館	STARMASTER ZNP	カール・ツァイス社	旭川市科学館で 稼働中
2011年	宗像ユリックスプラネタリウム	SKYMASTER ZKP4型	カール・ツァイス社	宗像ユリックス プラネタリウムで稼働中
2011年	名古屋市科学館	UNIVERSARIUM IX型	カール・ツァイス社	名古屋市科学館で 稼働中

